

田植えも完了した沿線は初夏の気配(5/19)



# おらが浜鐵道応援団報

## 第86号

勝田 阿字ヶ浦

## 湊線の駅名標をリニューアル



中根一那珂湊間の国道245号陸橋下に今秋開業予定の「高田の鉄橋駅」のデザインは、レールと鉄橋を渡る列車

これらの駅名標が初めて登場したのは平成21年夏。沿線を舞台にしたアートイベント・みなとメディアミュージアム(MMM)の第1回作品の1つとして、デザイナーの小佐原孝幸さんが考案、斬新な駅名標として好評だったため、MMMの展示終了後も各駅に定着しました。

今回のリニューアルも小佐原さんの作品。新しく10番目の駅として開業する高田の鉄橋駅のデザインは4月27日に開催された湊線フェスティバルで発表されました。

湊線の駅名標は他の駅には見られない、各駅近郊の名所や産物が駅名の文字にデザインされています。ところが昨年の台風で多くの駅名標が倒壊しました。早期復活を望む声を受けて海浜鉄道ではこのほど、頑丈な基礎工事をしたうえで、デザインや配色を一部変更しリニューアルしました。デザインが変わった駅はどこか分かりますか？



海浜鉄道の社章の一部と駅前のビル群



日立工機にちなんで電動工具



自衛隊にちなんで戦闘機、戦車、潜望鏡



虎塚古墳と出土した刀剣



反射炉とステンレス自動車ケハ601、駅猫おさむ



市の花ハマギクとケイトウ



クジラの大ちゃんと平磯太陽観測センターの電波望遠鏡



さつまいも



温泉、あんこう、釣り針、海藻

## 愛され利用される湊線に

まさ ひろ

ひたちなか海浜鉄道 副部長 大和田 征宏

この4月より、ひたちなか市役所より派遣され、ひたちなか海浜鉄道に勤務することになりました。応援団をはじめ市民の皆様には、湊線の利用促進等に格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

私は那珂湊に生まれ育ち、湊線で通学通勤し、これまで湊線に大変お世話になってきました。緑あつて那珂湊駅に勤務することになり、光栄かつ責任の重さを感じているところです。



湊線は平成20年度に第3セクターとして市民共有の財産に生まれ変わりました。当時、県内では鹿島鉄道、日立電鉄が廃線するなど地方鉄道廃止の流れの中で、湊線を残すために尽力された市民の皆様には大いに敬意を評する次第です。

私個人としては、平成16年より那珂湊市街地に残る数少ない町家(まちや)のオーナーとともに、那珂湊駅を発着地として町家・神社仏閣・湊公園をめぐる「町並みハイキング」を行っており、このイベントをきっかけに町家を「まちかど博物館」としてPRすることによって、市民や観光客の皆様にも、那珂湊の文化と建築を知ってもらおうと努力してまいりました。そして、那珂湊駅も貴重な産業遺産であり、ぜひ多くの方に利用され愛されるよう今後も努めてまいります。

さて、昨年12月には「国民生活及び経済活動にとって必要不可欠な基盤である交通に関する施策を総合的かつ計画的に推進する」ことを目的に交通政策基本法が施行され、地方鉄道など公共交通に対する法的な後押しもできてまいりました。湊線にはいま、各方面からフォローの風が吹いています。

社長以下社員は丸一となって観光資源と後背人口に恵まれている、ひたちなか海浜鉄道を必ず存続発展させるべく、責任感と危機感を抱いて業務にあたっています。私も微力ながら貢献したいと考えております。市民や応援団の皆様には、引き続き湊線に対するご理解ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

## 夏バージョン 応援券+硬券フリー切符を販売

6月1日(日)から8月31日まで、湊線応援企画の「湊線応援券」と「特製硬券1日フリー切符」の夏バージョンを那珂湊駅窓口で販売します。通常のフリー切符は価格改定で4月1日より900円になりましたが、この応援券付フリー切符は4月以降もセット価格1,000円で据え置き販売しています。

夏バージョンの硬券は特大の「C型硬券」で発行日より1年以内の利用が可能です。応援券は「夏雲」の新デザインになりました。

四季毎に発行される応援券4種類を揃え、那珂湊駅窓口で呈示された方にはプレゼントを差し上げています。応援券販売の収益金は応援団の活動費に充てられています。ぜひお買い求めください。



## 野菜と干物の朝市 毎月第一日曜日に開催

日時 6月1日(日) 午前9時~11時頃まで  
那珂湊駅1番線ホーム

JAひたちなか女性部・那珂湊漁協女性部ほか地元名産品が販売されます。ぜひお出かけください。  
※ホームへの入場は無料です。



## 湊線乗車でおトクを実感!

ご利用ください! 「乗車特典サービス」

- ★乗車特典サービスは、湊線に乗車したお客様に駅員または応援団が発行する「乗車証明書」(当日限り有効)を参加店舗に提示することにより各店独自の優待が受けられるサービスです。現在沿線50店(施設)以上が参加し、お買物や宿泊で優待があります。
- ★サービスは乗車当日なら、何店でも利用できます。
- ★参加店名簿は、那珂湊駅待合室に常備してあります。また、海浜鉄道HPと応援団facebookでも随時更新しています。ぜひご利用ください。



## 写真展&湊線フェスティバルで来場ありがとうございました

「湊線フェスティバル2014」の開催に合わせて、応援団と鉄道写真家集団「Railway Graphic D.E.F」が4月26・27日那珂湊駅ホームに留置された車庫内で開催した「鉄道写真家たちが見た情景」鉄道写真展には、2日間で575名の皆様に来場をいただき好評でした。また、写真展会場では3年前の集中豪雨で寸断された現在も不通となっている奥会津・只見線の復旧支援のため義援金を募ったところ、27,510円が集まりました。ありがとうございました。義援金は福島県へ贈らせていただきました。

## 無料シャトルバス 運行期間を延長

4月26日から5月18日まで、阿字ヶ浦と国営ひたち海浜公園・海浜公園間で運行した無料のシャトルバスが好評だったため、期間を延長して7月13日までの毎週土日に運行することが決まりました。5月4日(日)に同公園には、71,620人と過去最高の入園者が訪れました。湊線でもこの日は3,321人がシャトルバスを利用し、3輦編成の列車と3台のバスは満席の状態が続きました。海浜鉄道では「湊線利用が早くて確実に公園に到着できる交通手段」として定着すればさらに湊線利用が伸びそうと期待を寄せています。勝田駅と那珂湊駅では1,100円(大人)で入園券付フリー乗車券を販売しています

## 三反田小6年生が中根駅の花壇整備

5月13日午後、三反田小6年生40名と松本校長ら引率の先生が、中根駅の花壇整備をしました。今年は6月25日までに3回除草作業をおこない、同26日には地元の方とともに、学校で育てた花苗の移植をするそうです。子どもたちは「もっともっときれいな中根駅にします」と話していました。



## ハマギク花壇の整備

5月10日朝、那珂湊駅西側線路沿いのハマギク花壇の除草作業と環境整備が周辺自治会の皆様のご協力でおこなわれました。ありがとうございました。

## 沿線や各駅の清掃・環境整備 いつもありがとうございます

駅名	6月1日(日)	7月6日(日)
中根	柳が丘・柳沢美田多・相金・三反田班	
那珂湊	釈迦町 幸町 湊泉町	田中町・小川 龍ノ口町 関戸町
殿山	和田町・殿山町	七町目・牛久保町
平磯	平磯 平磯清水町自治会	
磯崎	磯崎町自治会	
阿字ヶ浦	阿字ヶ浦自治会	

各駅清掃は第1日曜日、朝8:30~8:50。中根駅は朝7:30~実施しています。

## 応援団オリジナル 平日も那珂湊駅窓口で販売 8・9枚組 ポストカード 好評販売中 500円

湊線沿線の「いま」がわかる! 応援団フェイスブックページファン2900名達成! ぜひご覧ください

- 【海浜鉄道関係】
  - ◇ホームページ <http://www.hitachinaka-rail.co.jp>
  - ◇ツイッター <http://twitter.com/minatoline>
- 【応援団関係】
  - ◇フェイスブック <http://www.facebook.com/MinatoLineSupporters>
  - ◇ツイッター <http://twitter.com/keha601>
  - ◇おさむツイッター [http://twitter.com/minato\\_osamu](http://twitter.com/minato_osamu)

※「ひたちなか海浜鉄道」「おらが湊鉄道応援団facebook」でそれぞれ検索もできます。